

## 《プロジェクト名 山菜の一次加工による山菜王国やまがた最上再生プロジェクト》

市町村	最上町	対象地域	最上地域	分野	農林水産物の生産・加工（園芸）	
実施主体名	農事組合法人 最上農産物加工組合	代表者氏名	奥山 茂智	住所又は主たる事務所の 所在地・連絡先	山形県最上郡最上町大字富沢1330-4 電話 0233-45-2083	
実施主体構成	農事組合法人最上農産物加工組合（4名）					

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	52,000千円（52,000千円）				
	産出量（増加量）	干しぜんまい3,000kg、ふき18,000kg、わらび30,000kg、ふきのとう6,000kg （現状は上記作物の栽培はない）				
各年次目標	現 状	1年目（H22）	2年目（H23）	3年目（H24）	4年目（H25）	最終年（H26）
	産出額	0千円	7,000千円	15,000千円	24,000千円	38,000千円
	産出量	0t	11.0t	22.1t	33.4t	46.4t
プロジェクト 概要	◎実施方針	山菜原料の安定確保を実現し、安全性（トレース）の実現と販売拡大で山菜王国やまがた最上の再生に寄与する。				
	○産出額の増大	本プロジェクトによる一貫性をもった原料確保により、販売を拡大できる。（52,000千円の皆増）				
	○雇用の創出	取り子や山菜栽培農家の増加、ぜんまいの一次処理で雇用の創出が図られる。 （平成25年雇用人数 2.32人/日）				
	○創意工夫	収穫者任せであった原料の加工を、一貫した管理で加工することで、品質の向上と安定供給につなげることが出来、製品のトレースが正確に出来るようになる。これをPRするために展示ほを設置する。				
	○実現性	価格の整合性があれば拡販が望める部門であり、本プロジェクトは価格整合をとるための事業である。				
	○地域への波及効果	栽培することにより、中山間地の遊休農地の利用に貢献できる。（実証展示ほの設置）				
	○その他	産地偽装事件によるイメージダウンの解消、並びに山菜王国復活への基礎になる。				

	実施年度（平成21年度）	実施年度（平成22年度）
事業内容	①一次加工乾燥施設の設置	①一次加工塩蔵貯蔵施設の設置 ②山菜栽培実証展示ほの設置（ぜんまい、わらび各10a）